

2025 年 5 月 9 日

課題名：CT Perfusion*におけるフラクタル解析の有用性の検討

CT perfusion*: 脳の血流状態を調べ、血液供給が不足している部位（例えば脳梗塞のリスクが高い領域）を特定する検査です。

◆研究の目的と概要◆

当院では、CT 画像を用いて脳の血流を評価する検査に関して検討をおこなっています。本研究では、新たな解析手法の検討を行うことで、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2023 年 1 月から、2024 年 12 月までの間に、CT Perfusion 検査を行った方の中で血栓回収療法を行われた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、画像データ：CT 画像

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 5 月 1 日以降

◆研究方法◆

CT Perfusion 画像を解析し、従来のベイズ推定を用いた手法とフラクタル解析を用いた手法を使用して、異常がある領域の検出に関する検討を行います。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承ください。以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

放射線技術部 研究責任者 尾崎 誠

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明